



地球上すべての人びとに平和に生きる権利を

# 9条地球憲章の会 創立8周年記念シンポジウム (第45回公開研究会)

## 日本国憲法前文・第9条と核兵器禁止条約をつなぎ、 平和の思想・文化・教育の課題を深める

2025年

6月28日(土) 午後1時半～4時半

会場：学習院大学 北1号館2階308番教室

(今回は上記会場での開催ですが、オンラインでの参加も歓迎します。)

会場参加、オンラインともに参加費：1000円。

参加申込みは、次のURLか、QRコードから。

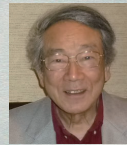
<https://forms.gle/L8Na8k6gw73eRBT17>



### シンポジウム登壇者

#### 堀尾 輝久

東京大学名誉教授。フランス「教育文化功労賞」パルムアカデミー賞受賞。子どもの権利条約市民NGOの会代表。9条地球憲章の会代表。日本教育学会会長、日本教育法学会会長、総合人間学会会長、日本学術会議会員、世界教育学会評議員など歴任。著作『地球時代と平和への思想』『人間形成と教育』『人権としての教育』『ピース・ブック』『自由な人間主体を求めて』その他多数



#### 河上 暁弘

広島市立大学広島平和研究所教授。著作など『日本国憲法第9条成立の思想的淵源の研究—戦争非合法化論と日本国憲法の平和主義』『核戦争の危機と自治体の役割—対案としての核兵器禁止条約の意義と自治体』『核兵器禁止条約の歴史的発効、被爆広島から見る課題』『地方自治からみた憲法と平和』『外交権の平和憲法的統制』その他多数。



#### 児玉 洋介

東京総合教育センター所長。「東京都平和祈念館（仮称）」建設をすすめる会代表世話人/事務局長として、都議会で凍結された東京都立の平和記念館建設に向けた合意づくりの運動をすすめている。他に、国連に日本の子どもの権利状況を届ける「子どもの権利条約市民・NGOの会」の代表世話人/事務局長、不登校の親の会の全国組織「登校拒否・不登校問題全国連絡会」の世話人代表など。9条地球憲章の会世話人・事務局。



#### 鳥海 太佑

慶應義塾大学総合政策学部2年生、東京学生平和ゼミナール運営委員、2022年度東京高校生平和ゼミナール実行委員長や2024年原水爆禁止世界大会東京学生ツアー実行委員長などを経験。援助した教員は沖村民雄氏で、高校生平和ゼミナール全国連絡センター顧問、全国民主主義教育研究会。原水爆禁止運動から生まれた「高校生平和ゼミナール」の創設期から現在まで支えている。



#### 石川 康子

市民 調布憲法ひろば 世話人。市民として平和の実現にむけてできることを模索し、憲法を生かして実現する活動や、平和を求める歌を歌うサークル活動など。日本国憲法が実現しようとしてきた、武力によらない紛争解決をめざす国の在り方を転換しようとするは許すことはできないと、日本と世界の平和な未来のために、日本国憲法を守るという一点で手をつなごうという運動をしている。



#### 佐貫 浩

法政大学名誉教授。平和・国際教育研究会会長。著作など『平和を創る教育—平和と人権のための教育学試論』『平和的生存権のための教育—暴力と戦争の空間から平和の空間へ』『生き方を創造する平和教育』『戦争違法化と日本国憲法第9条』『暴力戦略』から「平和戦略」へ』『教室の暴力の文化と平和の文化—教育における平和の文化を構想する』その他多数。



### 要旨

「9条地球憲章の会」は、日本国憲法の前文と9条の非戦・非武装の理想に加え、非核の世界実現の理想を、内外の広範な市民と共有することをめざして、8年前に結成された。

4年前の「核兵器禁止条約」の発効と、昨年ノベル平和賞受賞は、非核の世界実現にとって画期的なものだった。

それらに励まされ、「核も戦争もない世界」をめざす本会の思想と運動をも、さらに広げたい。人類史を見据えたその平和の思想を、さらに豊かにし、内外の市民、若者、子どもたちに広げ、共有したい。ウクライナやガザなどでの、それに逆行する悲惨な現実を抗して。

どうしたら、それらに抗う豊かな平和の思想を、内外の市民、若者、子どもたちと共有できるのかを、この記念シンポジウムで議論し、深め、共有したい。

※なお、シンポジウム終了後、16時半～17時に、会の世話人・賛同者の総会をおこないます。

連絡先 9条地球憲章の会事務局 [9.globalpeace@gmail.com](mailto:9.globalpeace@gmail.com)

HP <https://www.9peacecharter.org/>

FB <https://www.facebook.com/9peacecharter/>